

授業科目名	看護英語	担当教員	James Kelly	科目ナンバリング LE219
選択	開講年次：2年前期	単位：1単位	授業形態：演習30時間	

#### 【授業概要】

看護の臨地実践に必要な用語や表現、日常英会話能力を身に付け、対象者の文化的背景を考慮した態度やマナーを持って振舞う能力を修得する。

#### 【達成目標】

1. 臨地実践に必要な用語を英語で表現できる。
2. 臨床における簡単な日常英会話理解でき、相手に自分の意図を理解してもらえる。
3. 異文化の対象者の文化的背景を考慮した態度を身に付ける。

#### 【履修条件】

English I (日常会話－初級)と English II (日常会話－中級)を履修し各科目で75%以上のスコアを獲得した学生の履修を推奨する。

#### 【授業計画】

- [01] Hospital Departments
- [02] Application Forms
- [03] Parts of the Body
- [04] Illnesses
- [05] Consolidation Review
- [06] Daily Routine
- [07] Hospital Objects
- [08] Locations of Hospital Objects
- [09] Hospital Directions and Instructions
- [10] Consolidation Review
- [11] Directions (Outside the Hospital)
- [12] Chatting with a patient
- [13] Taking a Medical History
- [14] Hospital Procedures
- [15] Consolidation Review

#### 【教科書】

Morooka, Vivian. Vital Signs [Revised Edition] Essential English for Healthcare Professionals. Nan'un-Do Co. Ltd., Tokyo. 2018.

#### 【参考書】

指定なし

#### 【評価方法・評価基準】

- 授業参加リフレクシオンレポート(15%)
- 小テスト×3(30%)
- 課題×3(45%)
- 授業参加・宿題(10%)

#### 【講義のために必要な事前・事後学習】

- 事前学習：授業時に提示された課題について事前に調べておくこと(1時間)。
- 事後学習：講義資料を基に学習内容の復習、課題の記述を行うこと(1時間)。

#### 【教育目標(必須要素)との関連】

この科目は、教育目標の必須要素Ⅰ. 教養教育で培う普遍的基礎能力とⅤ. 国際的視野と地域貢献能力と関連する。

#### 【試験や課題レポート等に関するフィードバック】

課題レポートについては授業中に解答を示し、フィードバックを行う。

#### 【備考】

携帯電話の使用を禁止する。